

2015 年度メディアセンター事業計画

1. 組織目的

立教大学の教育研究情報基盤を構築運用する。

2. 事業方針

ICT¹基盤の整備と運用、及び、学習・教育・研究活動における ICT 利活用支援を通して、本学の教育効果と研究成果の向上に努める。

3. 事業計画

(1). 一般教室マルチメディア機器の整備と運用

以下のシステムの運用・利用支援を行う。

- ① 一般教室（池袋 221、新座 89 教室）マルチメディア機器
- ② 遠隔授業（池袋―新座間）対応設備
- ③ 8 号館 PC 教室入口ディスプレイ
- ④ 会議室のマルチメディア機器
- ⑤ 授業、イベント収録配信支援
- ⑥ 教員向けに、授業用ノート PC 約 100 台やビデオカメラ等の貸出。ビデオカメラについては授業として学生が撮影、編集、発表をするための補助をする。また記録保存、フィードバック用として録画ダビングサービスを行う
- ⑦ 定期更新計画による設備更新を行う。

a. 池袋キャンパス

- ・ 4402/4403/4404/4405/4408/4411/4412/5124/5125/5221/5222/5223/5224/
5321/5323/5324/5408/5409/5507/5508/5509/7101/7102
- ・ X102/X103/X105/X106/X107/X206/X207/X208/X209
- ・ 9 号館 大教室他 2 教室、9B01、9B02
- ・ 8 号館 PC 教室ワイヤレスマイク、8101、8201、8202、8303、8304、8501 カメラ更新

b. 新座キャンパス

- ・ N331、N336、N325、ユリの木ホール、NT21～24、N821、N823

(2). パソコンの整備と運用

以下のシステムの運用・利用支援を行う。

- ① パソコン 4 8 0 0 台（コンピュータ教室、教卓 PC、貸出 PC、ラーニングスペース PC 等）
- ② ノート PC の貸出 5 か所
- ③ メーザーラーニングコモンズ
- ④ コンピュータ教室

¹ ICT (Information and Communication Technology) 情報通信技術

(3). V-Campus のインフラ整備と運用

① 以下のシステムの運用・利用支援を行う。

- a. セキュリティ対策システム
- b. 認証システム
- c. サーバー基盤
- d. 学内ホスティングシステム
- e. メール、ML、Web システム

② 次期更新 (6th) の検討を行う。

(4). 教育研究用システムの整備と運用

① 以下のシステムの運用・利用支援を行う。

- a. 立教大学 Web サーバ (広報課 Web サイト)
- b. 図書館システムサーバ (構築・運用、伴う機能改修)
- c. ポータルサーバ
- d. WebClass システム (情報リテラシー教育等)
- e. 授業支援システム (全授業対象)
- f. 全カリ英語研究室 : ALC ネットアカデミー2、スーパー英語 (RE0)
- g. 英語ディスカッションセンター : 管理用サーバ等
- h. 社会情報教育研究センター : RUDA、統計パッケージ用サーバ (SPSS, S-PLUS)、セミナー管理サーバ、社会調査士証明書発行システムサーバ
- i. 共生社会研究センター : 管理用サーバ、検索用サーバ
- j. 経営学部ポートフォリオサーバ
- k. 全学共通カリキュラム 英語副専攻システムサーバ
- l. 教員個人サーバ (教員 3 名)
- m. 教育用仮想サーバ基盤の提供 (教員 1 名)
- n. 図書館・法務研究科院生室用オンデマンドプリンタサーバ
- o. 立教時間サーバ
- p. 大学情報データベース
- q. モバイル環境の整備による、学内コミュニケーションツールの充実。

② 以下のシステムの導入を行う

- a. ポートフォリオ

(5). ネットワークの整備と運用

① 以下のシステムの運用・利用支援を行う。

- a. インターネット接続サービスの運用を行う。
- b. キャンパス内の公衆無線 LAN 環境を運用を行う。
- c. 学術認証フェデレーションの運用を行う。
- d. 有線・無線 LAN の運用を行う。

- ② 以下の有線・無線 LAN の設計工事を行う。
 - a. 無線 LAN カバレッジホール対策
 - b. 教室 A V 機器に必要な LAN 対応
- (6). コンテンツの整備と運用
 - ① 「サイバーラーニング」システムを運用する。
 - ② 「オンデマンド授業」システム（対象授業 8 科目）を運用する。
 - ③ オープンアクセスを推進する。（JOCW、iTunesU での配信）
 - ④ JMOOCS 関連コンテンツを作成する。
- (7). その他
 - ① 各種ヘルプデスクシステムを活用しサービス改善に活かす。
 - ② ITIL²運用運用をメディアセンターの他のシステム運用に拡張する。
 - ③ 「私立大学情報教育協会」「大学 ICT 推進協議会」の連絡事務局を行う。
 - ④ 「大学情報サミット」活動を行う。
 - ⑤ 「社会情報教育研究センター」事務局業務を行う。

² ITIL(Information Technology Infrastructure Library)

IT サービスマネジメントのプロセス、品質が組織で採用されているかを証明するもの。英国規格 BS15000。欧米では、政府の調達基準の 1 つ。システム運用のアウトソースを図る際の品質の評価基準としても機能。